

災害・危機対応マネージャー 活動報告



「整理収納 × 防災」

(株)整理収納教育士
スマートビーンズ
道久 礼子

「活動報告と今後の地域貢献」

株式会社ファルコン
徳島市消防団東富田分団
大宮 佐知子





整理収納 × 防災

(株)整理収納教育士 道久礼子

整理収納教育士認定講座

- ① 整理収納基礎理論 ☆ カリキュラム ☆
 ② 幼児期に片づけ教育が重要な理由～「ファイリング脳」と「感情を学習する」～
 ③ 整理収納教育の環境づくり
 ④ 子どもをとりまく大人の連携 子どもの片づけ自立教育 誰でも受講可能 資格者 1000人達成

受講料 32,400円(税込)

※2級テキスト持参、認定料含む
 2級テキスト無し 33,900円(税込)

片づけ遊び指導士認定講座

知育玩具使用 子どもの興味は『遊ぶ事』
 『おもちゃ』からは沢山の学びがある
 遊びから整理収納を学ぶ力
 『指導士』を目指しませんか?

☆カリキュラム☆ 受講資格 誰でも受講可能

- ①整理収納・習慣から考える
 ②実践を通じて『片づけ遊び』
 ③子どもの発達目安からみる『楽しく』遊びながら身につける
 ④おもちゃで何を学ぶのか環境を考える

24,840円 税込(テキスト講座ライセンス料込)

ノーマライゼーション・ファシリテーター認定講座 専門クラス

- ①発達障害とは
 ②支援方法の基礎
 ③コミュニケーションツールの活用と言葉かけのポイント
 ④服の管理と身だしなみ
 ⑤お金を上手に使える子になるためのヒント
 ⑥整理のアイデアと事例のご紹介

カリキュラム

一般受講料 28,620円(税込)

受講料23,220円(税込)

※ テキスト代、認定料含む
 現在受講資格整理収納教育士取得者

思考力・判断力・表現力をつける

自考カマイスター認定講座上級クラス

- ①自考力とは？気づきの課題
 ②考える力の育て方
 ③ファイリング脳と道徳性
 ④「感情・言葉・表現」はどのように育つのか？
 ⑤子どもの自立と整理収納の関係

カリキュラム

受講料 晩整理収納教育士の資格取得者
 25,380円(税込)

晩整理収納教育士の資格取得者 トランプ持参者
 23,760円(税込)

一般受講生 32,400円(税込)

子ども栄養環境整備士認定講座

- ①子どもの栄養基本理論
 ②欠乏しやすい栄養素とその対策
 ③腸内細菌の多様性への環境の影響
 ④味覚の発達と偏食への環境の影響
 ⑤偏食や過食の対策
 ⑥子どもの発達への運動の影響
 ⑦食で人間形成を促進する方法

カリキュラム

受講料 誰でも受講可能

28,620円(税込)

※ テキスト代、認定料含む

子育て指導教育書『何才で心体が育っていく目安教育』誰でも受講可 実践保育力検定 Basic Class 認定講座

受講料 39,960税込 テキスト代、認定証発行料、試験料を含みます



〒655-0045 兵庫県神戸市垂水区北舞子4丁目6-57
 info@kyouikushi.jp FAX 078-784-6252

片づけを学ぶ 知育玩具

整理収納教育士

『学収☆つみ木』

16,200円(税込) + 送料840円

おもちゃ箱・机・タンスの3種類のケース
 積み木 各15個×3 合計45個
 説明書・袋



つみ木で楽しく遊んで学収!

◆分類する力◆遊び取る力◆整然体感力

企画・製造・販売一般社団法人モノコミュ研究所

662-0976 兵庫県西宮市宮西町3-26

TEL0798-20-1302 FAX0798-36-3448

http://monocommu.net monocommu.net@gmail.com

おかたづけキッズパズル

“洋服、文房具、おもちゃ、日用品”の4種類
 暮らしの中の様々なアイテム
 「さがす」「わかる」「えらぶ」「ならべる」「まとめる」
 楽しくお片づけを学べます!

企画開発 野間和美 おうちじかん整理収納
 ラスト わたゆうこ デザイナー
 監修 小野寺真輝
 AlleHausメンタルライフカラースタイリスト
 作 働オフィスタカハシ
 協力 晩整理収納教育士



おうちじかん

【お片づけキッズパズル】5,400円(税込)

洋服・おもちゃ・文房具・日用品4セット
 サイズA4サイズ 210×297mm
 総重量 約560g 日本製 送料別途



お片づけ博士なりきりセット
 すぐ開催出来る資料付

14,580円
 (税込)
 資格者価格

小学生女子がすぐ読める本
 「女子力アップ
 お片づけレッスン帳」
 PHP研究所出版
 864円(税込) 監修魚林佐起子



整理収納 防災 防犯 かるた

2018シンプル大賞
 コンテンツ部門銀賞!!

【整理収納かるた】とは
 「自分にとって必要なモノを取り出し
 やすい状態にする」という整理収
 納の考え方を非日常(災害)時に
 用させ、日常の片づけのコツや、非
 常時に取るべき行動を遊びながら楽
 しく学ぶことができます。

【整理収納防災防犯かるた】
 8,640円(税込) + 送料

・整理収納かるた 15枚
 ・防災かるた 16枚
 ・防犯かるた 15枚
 絵札46枚+読札46枚(92枚)
 ※ 説明書あり



とらんぷ Select2rump

【とらんぷ Select2rump】
 1,620円(税込) + 送料

このトランプから整理収納の基礎を学ぶこと
 が出来れば裾野が広がるのではと考え作っ
 たものがSelect2rumpです。



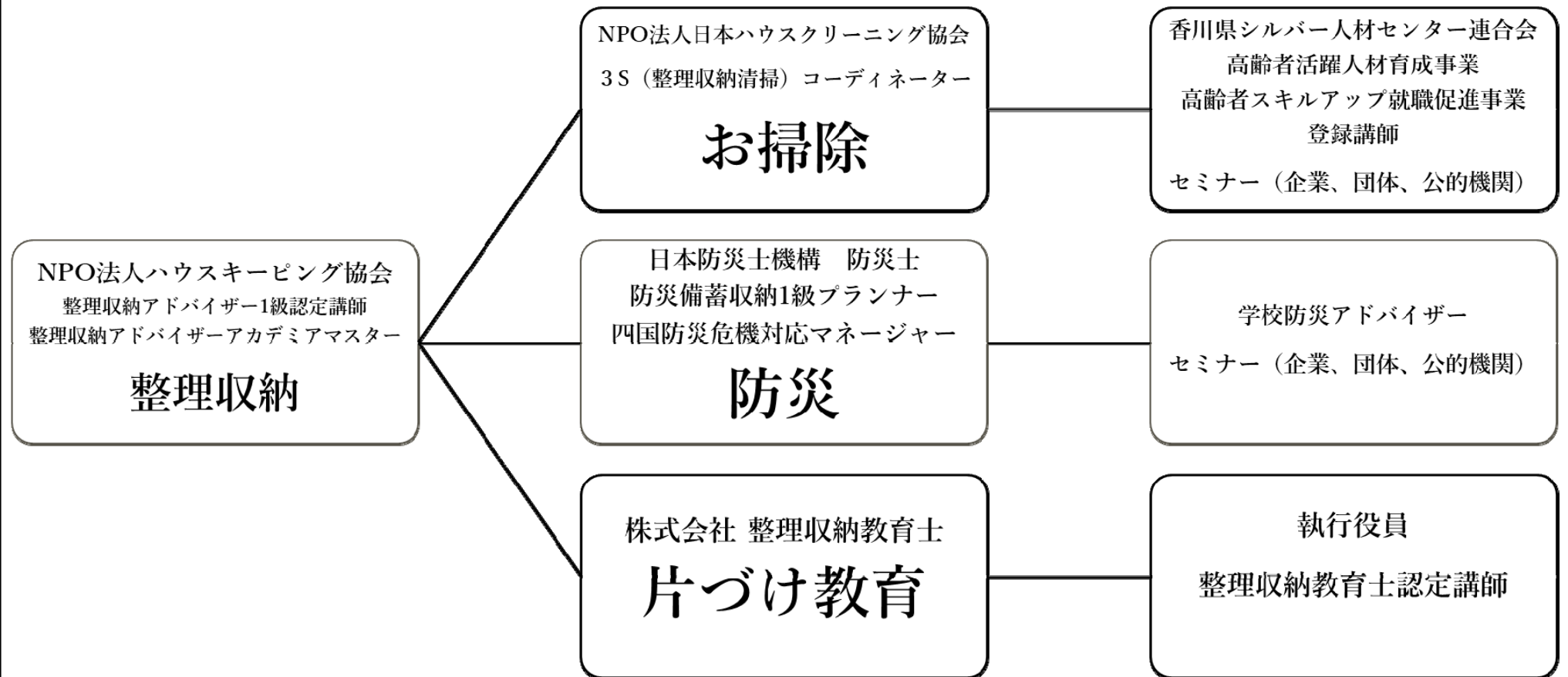
説明書付き
 片づけ遊び指導士認定講座
 使用の知育玩具



〒655-0045 兵庫県神戸市垂水区北舞子4丁目6-57
 info@kyouikushi.jp FAX 078-784-6252

2015年7月～ 整理収納教育士認定講座受講者数 1,410人 (2019.2.26)

活動内容

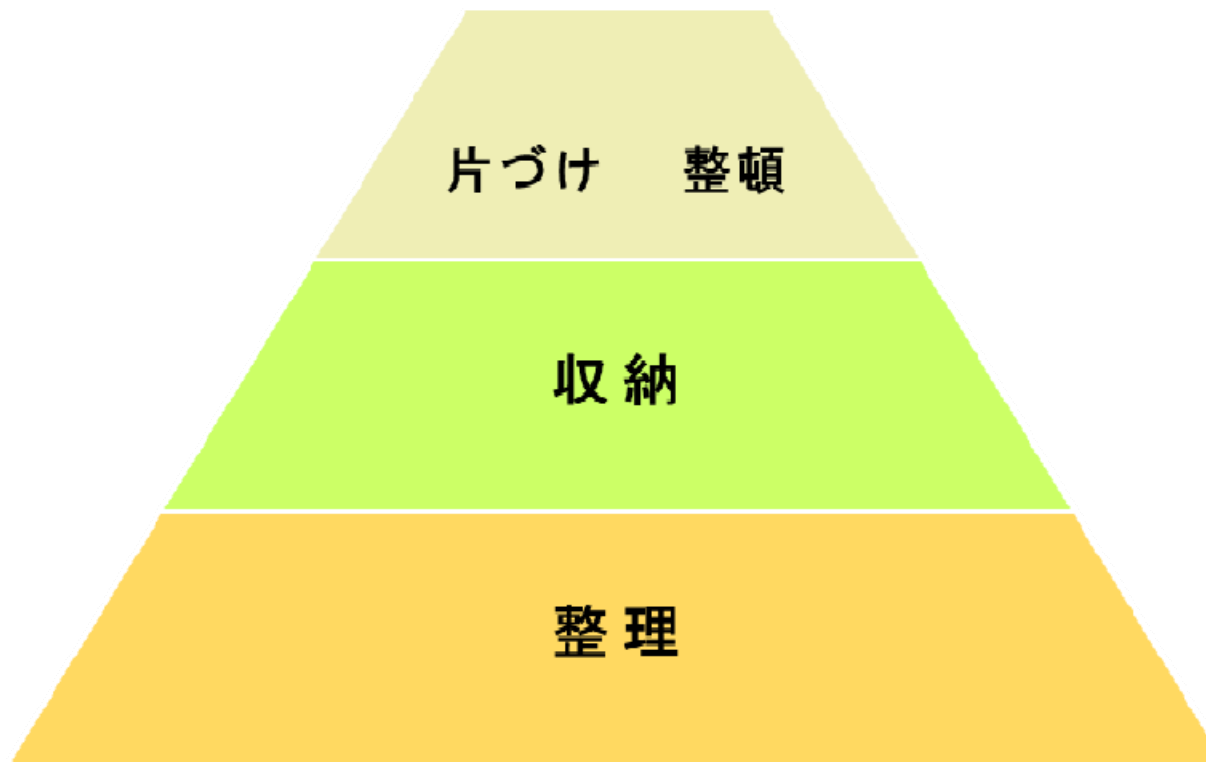




地震対策は整理整頓から



生き残るために・生き延びる
ために整理収納で出来ること



自分の身を自分で守るために
整理のスキルを身につける

整理収納環境が防災・防犯につながる



整理収納・片付けを習慣にする



整理収納 × 防災防犯教育

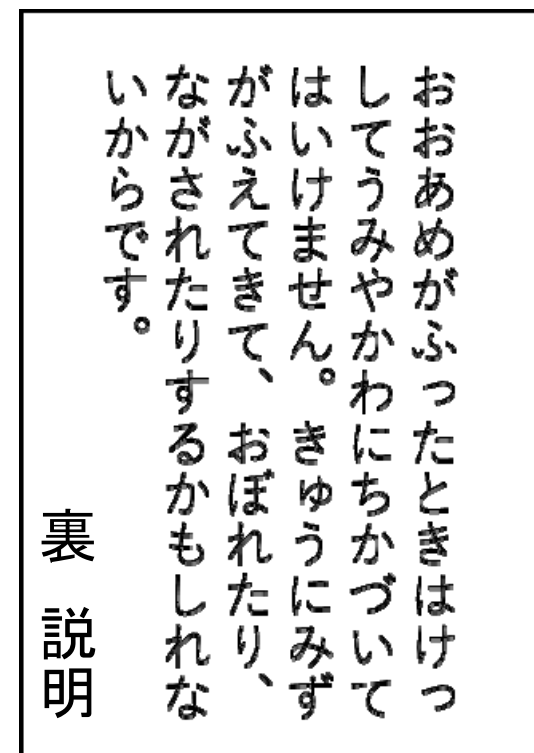
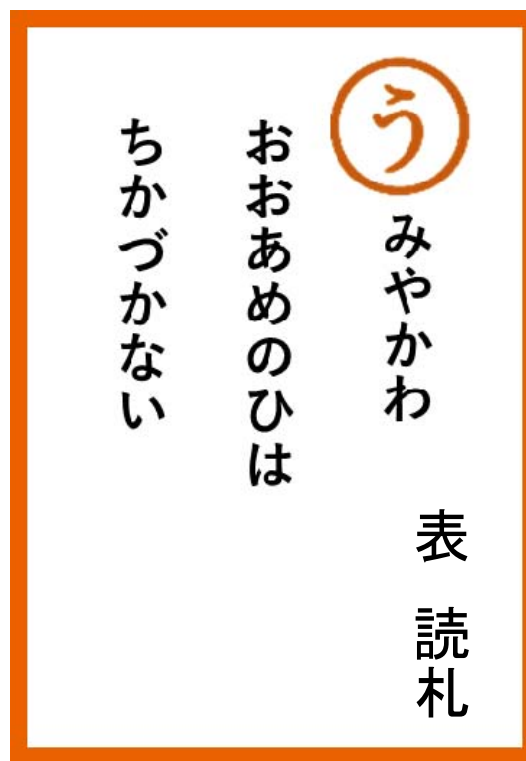
整理収納・防災・防犯かるた



整理収納かるた 15枚
 防災かるた 16枚
 防犯かるた 15枚
 合計 46枚

一般社団法人ハウスキーピング協会2018
 シンプルスタイル大賞コンテンツ部門銀賞

遊び方例 説明文を読んで絵札をとる



POINT

人間は水深が10cm(足首の水位)でも溺れることがあります。
増水の早さや水流の強さなど水の恐ろしさをちゃんと伝えましょう。

なぜ「かるた」なの？

- 繰り返し遊ぶ事で自然と知識を身につけられる
- 楽しいという感情とともに入る情報はインプットされやすい
- 集団あそびの中でルールやがまんなど社会性を学べる

絵札で「状況」を、読み札で「行動」とを関連づけて覚えられするため、生きた知識として定着させることができる

ふだんの遊びの中でできる防災教育

生活防災＋リテラシー

「まさか」の時のための工夫を

「ふだん」の生活に組み込み

自分で自分の身を守れる能力

※ 生活防災 京都大学防災研究所 矢守克也教授が提唱する考え方

※ リテラシー(Literacy): 英・本来意味は「読み書き」の能力

2000年、OECD(経済協力開発機構)はその意味を拡大し、
「生きるために必要な知識・技能・教養」と定義しました。

かるた遊び方

- かるた読み聞かせ
- ジェスチャーゲームでかるた取り
- 神経衰弱（絵札ver）、（読札ver）
- 逆かるたとりゲーム
- 絵あわせかるた遊び
- ペアになってかるた取り
- イメージングかるた取り
- 読み札当てっこゲーム

整理収納・防災・防犯かるた 活用の場



- 親子イベント
- 学童保育（丸亀市）
- 子ども食堂（丸亀市）

全国で活用されています



整理収納アドバイザー × 学校防災マネージャー

【誰に】 子どもに関わる大人や子どもたちに
(保護者、保育者、教育者、地域の人)

【何を】 整理収納(片づけ)を習慣にすることで防災・
防犯につながること

【どのように】

- 整理収納防災セミナーで大人に伝える
- 子どもの集まる場所で「かるた遊び」を通して子どもに教える



ご清聴ありがとうございました

株式会社整理収納教育士 道久礼子

災害・危機対応マネージャー 活動報告



「整理収納 × 防災」

(株)整理収納教育士
スマートビーンズ
道久 礼子

「活動報告と今後の地域貢献」

株式会社ファルコン
徳島市消防団東富田分団
大宮 佐知子





活動報告と今後の地域貢献

NPO災害・危機対応支援センター
四国防災・危機管理特別プログラム修了生
災害・危機対応マネージャー
大宮 佐知子



自己紹介

氏 名 大宮 佐知子（おおみや さちこ）

勤務先 株式会社ファルコン（営業補助）

消防団 徳島市消防団東富田分団（H20.9）

広報啓発班（さくら連）兼務（H27.4）



災害・危機対応マネージャーまでの道のり

年 月	内 容
H20. 9月	徳島市消防団 東富田分団入団
H23.12月	防災士取得
H24. 6月	徳島市市民防災指導員認定
H25.10月	応急手当普及員認定
H27. 2月	第14回消防団幹部候補中央特別研修終了
H27. 4月	広報啓発班「さくら連」発足
H28. 3月	災害・危機対応マネージャー®認定
H28.10月	消防団員幹部教育（幹部科）終了
H28.10月	BCAO事業継続初級管理者認定
H28.11月	消防防災科学技術賞受賞
H28.11月	まちかど博士認定
H29.11月	消防団員幹部教育（指揮科）終了
H30. 4月	アマチュア無線4級取得

資格と活動の壁

資格は取ったけれど・・・

待ってても
何も出来ない

必要とされて
ないかな

講座持ち
たいな..



活動報告

活動の形態

徳島市消防団
(東富田分団)

広報啓発班
(さくら連)

まちかど
博士

防災士



消防団活動

広報啓発班

こども消防カーニバル

普通救命講習補助

出初式アナウンス

出前講座

徳島市総合防災訓練補助

東富田分団

火災・風水害出動

春・秋火災予防広報活動

実務訓練

年末警戒

地域貢献活動

年月	行 事	活動内容
H30.1	消防出初式	アナウンス補助
H30.2	東富田餅つき	警備、餅つき
H30.2	女性消防団員スキルアップ研修	赤十字の応急手当講習
H30.3	春の火災予防週間	広報活動（2回）
H30.7	普通救命講習	普通救命講習補助（10～12日）
H30.10	東富田秋祭り 勝占東部地区防災訓練 渭北公民館出前講座	道路警戒 避難所運営補助 防災紙芝居・防災スリッパ作り
H30.11	滋賀県女性消防団活性化大会視察 こども消防カーニバル 加茂名地区防災訓練 秋の火災予防週間 アクアチッタ	他県の活動視察と交流 防災紙芝居・防災スリッパ作り 避難所運営補助 広報活動（2回） 防災紙芝居・防災スリッパ作り
H30.12	年末特別警戒	年末特別警戒
H31.1	消防出初式	アナウンス補助
H31.2	東富田餅つき	警備、餅つき

その他活動

年月	行 事	活動内容
H29.10	第3回 事前準備と避難を考える	行動タイムラインを作成
H30.3	第4回 避難生活を考える	避難所で必要なこと
H30.5	第1回 あなたの家は大丈夫？	液状化について
H30.6	社内防災講座	普通救命講習・訓練
H30.7	第2回 身近な物で防災グッズ2	台風により中止
H30.9	とみたアフタースクール防災講座 池田高校辻校防災講座	防災講座・避難訓練 その時あなたはどうか行動しますか
H30.10	第3回 EVAG避難行動訓練ゲーム	避難行動訓練ゲーム
H30.12	ツクイ徳島田宮防災講座	避難リュック・防災スリッパ作り
H31.3	雑学大学防災講座	31日開催予定

まちかど博士とは

地域社会のために係わる方法のひとつとして、自分が身につけた知識、技能、経験を「**自分以外のために生かしてみたい**」という熱い気持ちで研究を深められている人たちのこと

「まちかど博士」 平成28年度募集

応募期間 平成28年7月15日～9月30日

応募資格

1. 満20歳以上の方
2. 個人の応募に限る

テーマ

「その気にさせる防災講座のあり方について」

第3回 事前準備と避難を考える

豪雨(台風)



- ・事前準備
- ・予測が出来る
- ・早めの避難

地震



- ・事前準備
- ・予測できない
- ・命を守る行動

津波



- ・事前準備
- ・予測が出来る
- ・早めの避難

台湾（台湾）から命を守るための家族と私の行動タイムライン

台湾（台湾）	時間	家族	自分	行動
地震発生時	地震発生時	地震発生時	地震発生時	地震発生時
	地震発生時	地震発生時	地震発生時	地震発生時
	地震発生時	地震発生時	地震発生時	地震発生時
	地震発生時	地震発生時	地震発生時	地震発生時
地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後
	地震発生後	地震発生後	地震発生後	地震発生後

地震発生時
ハザードマップより

洪水浸水想定

土砂災害警戒

津波浸水想定

津波浸水想定

津波浸水想定

津波浸水想定

津波浸水想定

津波浸水想定

地震・津波から命を守るための家族と私の行動タイムライン

地震	出来ているもの	実行者	市町村 ハザードマップより
地震発生時	自分の住む町の状況を知ろう （川の氾濫、土地の浸水、土砂災害など）	本人	予想震度
	家の危険箇所を知る 家族の話し合い （避難路・避難場所・連絡方法等）		津波影響開始時間
	備蓄、非常持ち出し袋の準備 家具等の転倒防対策		津波浸水想定 m
	津波が来るまでの時間の確認 支援が必要な場合は、自主防災組織等に連絡 地域の行事等に参加し近所付き合いを密にする 動物がいる場合は普段からゲージに慣れさせる 日頃からの訓練（避難場所まで歩いてみる）		液状化
緊急地震速報 （数秒前）	逃げ道の確保（扉や窓を開ける） 家族に地震が起こることを知らせる 安全な場所へ避難		
	0時間 （地震発生） 2～5分		
	家族の安否確認 応急手当 初期消火 避難準備 （持出袋、ガス元栓を閉める、電気ブレーカー等） 支援が必要ならば手を借りる 避難開始（歩いて避難）	3分 ～ 50分	
	高台など津波が来ない場所へ避難完了 戻らない 津波警報解除まで待機（1日～2日）	4分 ～ 1時間後	
災害後	避難所又は自宅へ（被災生活開始）		

地震・津波や台風（豪雨）から命を守るための家族と私の行動タイムライン

台風（豪雨）		父	母	子ども	祖父母	動物	地震		父	母	子ども	祖父母	動物
発災前の準備	自分の住む町の状況を知ろう （川の氾濫、二地の浸水、二砂災害など）	○	○	○	○		発災前の準備	自分の住む町の状況を知ろう （川の氾濫、二地の浸水、二砂災害など）	○	○	○	○	
	家の危険箇所を知る	○	○	○	○			家の危険箇所を知る	○	○	○	○	
	家族の話し合い （避難経路・避難場所・連絡方法等）	○	○	○	○			家族の話し合い （避難経路・避難場所・連絡方法等）	○	○	○	○	
	備蓄、非常持ち出し袋の準備	○	○	○	○			備蓄、非常持ち出し袋の準備	○	○	○	○	
	支援が必要な場合は、自主防災組織等に連絡	○	○					家族等の転倒対策	○	○		○	
	地域の行事等に参加し住所付き合いを密にする	○	○	○	○			津波が来るまでの時間の確認	○	○		○	
	動物がいる場合は普段からケージに慣れさせる	○	○	○		○		支援が必要な場合は、自主防災組織等に連絡	○	○			
	日頃から訓練（避難場所まで歩いてみる）	○	○	○	○	大散歩		地域の行事等に参加し住所付き合いを密にする	○	○	○	○	
2日航 まで	台風情報等の収集	○	○		○		緊急地震速報 発表時 （数秒～ 数十秒前）	逃げ道の確保（扉や窓を開ける）	○	○			
	防災マップ等で避難経路・避難場所の確認	○	○	○	○			家族に地震が起ることを知らせる	○	○			
	隣近所や支援者等との連絡方法などの確認	○	○					安全な場所へ避難	○	○	○	○	
	備蓄・持ち出し袋の点検や買い出し		○	△	○			揺れがおさまるまで安全な場所で命を守る （だんごむしのポーズ等）	○	○	○	○	
1日航	家の周辺の点検（雨といや排水等）	○			○		0時間 （地震発生） 2～5分		○	○			
	ヘランタや庭の撤片付け	○			○				○	○			
	台風情報・河川 水位情報等の収集	○	○		○				○	○			
	会社休業、学校休校の調整や確認	○	○						○	○			
	交通機関の運行情報の確認	○	○						○	○			
12時間 ～ 数時間前	屋外にある物の飛散防止	○			○		3分 ～ 50分	家族の安否確認	○	○		○	
	必要に応じて安全な場所へ早期避難	○	○	○	○			応急手当	○	○		○	
		○	○					初期消火	○			○	
		○	○					避難準備	○	○		○	
0時間 ～ 数時間	台風・河川等の災害情報、避難情報の収集	○	○		○		4分 ～ 1時間後	持ち出し袋、ガス元栓を閉める、電気ブレーカーを落とす	○	○			
	マイカーの退避（浸かる場合）	○						支援が必要な場合は手を借りる	○	○		○	
	状況に応じて安全な場所へ避難開始	○	○	○		○		避難開始（歩いて避難）	○	○	○	○	○
災害後	避難（安全な場所）完了	○	○	○	○	○	災害後	高台など津波が来ない場所へ避難完了	○	○	○	○	○
	外出を控える	○	○	○	○	○		戻らない	○	○	○	○	○
	家の周辺の撤片付け	○	○		○			津波警報解除まで待機（1日～2日）	○	○	○	○	○
	日常生活へ戻る	○	○		○	○		避難所又は自宅へ（被災生活開始）	○	○	○	○	○

※災害は時間と場所が異なります。また、災害の種類や規模は地域によって異なります。そして、家族の状況や自宅の状況によって異なります。自宅に合った行動タイムラインを準備しましょう。
この行動タイムラインは一例です。台風・豪雨では川の氾濫等による浸水や土砂災害等、地震では南海トラフ巨大地震による浸水等を想定しています。

国土交通省 徳島河川国道事務所発刊 広報誌

『Ourよしのがわ』
2018立冬号Vol.27



Our よしのがわ

「家族で天気の話をするように、備えや防災の話をしてほしいです」

と、話してくださった大宮佐知子さん。消防団員として消火活動だけではなく、あらゆる災害時に、住民の安心と安全を守っている。台風時には、備えや避難の呼びかけ等を行い、今年の台風21号の際には、強風で倒木した木が道をふさいでいたため、仲間の団員と共に大雨の中、片づけ等も実施した。

消防団に入団したのは、今から10年ほど前、いとこの勧めだった。所属する分団には、女性団員がいなかったため、自分にできること、団として役立つことはできないだろうかと模索した時に見つけたのが防災士だった。

さらに、徳島大学環境防災研究センターで「四国防災・危機管理プログラム」が受講できることを知った。勤務時間内にもプログラムがあることから、勤務先である株式会社ファルコンの社長に「受講して会社の防災にも役立てたい」と相談し、快諾を得た。

受講したことで災害・危機対応マネージャーを取得。わからないことがあれば、大学に聞きに行ったという努力家だ。会社では防災訓練を定期的に行うようになった。会社の社員全員が救命講習を受講し、炊き出し訓練や防災講習等も大宮さんが担当して実施している。

「ひとりひとりが防災を自分のこととして考えていかないとけない」

と痛感しているようだ。南海トラフ地震だけではなく、台風、ゲリラ豪雨、暑さも災害。あらゆる災害が発生している。このため、たとえば「桜と紅葉の頃に非常持ち出し袋をチェックする」といった事を家族で決めておくのも重要だ。春から夏にかけて暑くなると、カイロは使用しない。暑い時期には、カイロを冷却シートに変える等、年に1回でもいいので、定期的に非常持ち出し袋の見直しをすること。また、どの家庭でも、お米は常備されており、3日分ぐらいの食料はまとめ買いしている人も多い。そこで、カセットコンロがあれば、救助が来るまで数日は過ごせるという話も印象的だった。

大宮さんが副団長を務める女性消防団員で結成された徳島市消防団広報啓発班による防災出前講座は、随時受け付けをしている。是非問合せをしてほしい。



徳島市消防団 東高田分団 班長
同消防団 広報啓発班（さくら連）副団長
災害・危機対応マネージャー®、防災士
大宮佐知子さん。応急手当普及員、避難所運営
リーダーでもある。「消防団員、募集中心で
す。18歳以上の方ならお仕事しながらでも入
団できます！女性のみなさんも是非入団して
仲間になりませんか」と話してくださった。



今年6月に（株）ファルコンで実施された防
災訓練。普通救命講習を受講後、現場事故や
災害を想定して実務研修が行われた。
写真提供：大宮佐知子さん



徳島市のシビックセンターで開催された「ま
ちかど博士講座」の様子。この日のテーマ
は「事前準備と避難を考える」。地震や、
台風災害時における家族の行動タイムライ
ンを作成した。今まで「女性目線で考える
防災」等、防災が身近に感じられることを
テーマに講座を行っている。
写真提供：大宮佐知子さん

防災出前講座問合せ：徳島市消防局総務課
(TEL:088-655-1191)

今後の目標

防災講座を通じて

- ・ 人と人の繋がりを強める
- ・ 地域活性化
- ・ コミュニティ強化



活動報告を終わります

